

絵本ラック（段差表出し式）

特徴

- ・ 表紙を表出しして並べる絵本ラック。
- ・ 下部はおもちゃなどの収納として、マジックバッグを収納する。
- ・ 絵本立て部に奥行きがあるので、大量の絵本が保管できる。（45冊以上）
- ・ 最上部の保管部には、底板下にも隠し収納を設けてある。（不用本などを15冊以上収納可能）
- ・ 絵本に興味をもちやすい教育効果の期待作品

寸法 805 横 × 356 縦 × 850 高

材料 ランバーコアラワン合板

塗装 水性ウレタンニス（エポニー）

製作費 7,795 円（塗料：¥2,960 含む）



質感に苦労した塗装、撮影が下手なので、見た目の質感と大分違う印象。写真で見えるチープ感はない。

←シウナフ
マジックバッグ L 35.6□



一番奥の底下にも絵本が収納できる構造。幅が広いので1列に15,6冊置ける。

裏話

- ・ フラップ扉付きの絵本ラックを前に作ったが、触発されたのが姪っ子からの構造指定の注文である。
- ・ 仲良し二人姉弟なので、絵本などの種類も増えそうなのだが、これだけ収納量があれば、先ず不足しないでしょう。一番手前が幼児用絵本、奥の底下はママのヘソクリ隠し場所ではありません。
- ・ おもちゃ収納部には、当初角型のプラスチック製ストックコンテナを予定して設計したが、注文主の希望で、シウナフのマジックバッグLサイズを入れるように変更した。
- ・ 大震災の影響で、合板が値上がりしており、以前は2890円で入手できた3-6フィートシナ合板が3400円になっていた。質感は少し落ちるが、今回はラワン合板（1980円）とした。
- ・ エポニーでは希望色との印象が大分違うかなと心配したが、本人に2回塗り状態を見てもらった所、OKとの事で安心する。（自分的には、子ども向けなのでイメージのしにくい色だった。）
- ・ その後、質感を出すための仕上げに苦労する。結局、エポニーを4回、透明クリアを2回。最後のクリアには、透明つや消しクリアが少し残っていたので、1割くらい混ぜてみてようやく落ち着いた。